

えとかわエとかわ  
特定非営利活動法人



あらかわしきのすかん  
**図鑑**  
**生き物**  
**荒川**

**魚**  
荒川では、海水魚・汽水魚・淡水魚・回遊魚の4種類に属する魚たちを見ることができるとだ。また、絶滅が心配されるトビハゼやマルタ、ニゴイなども生息しているよ。

25年度 水辺環境調査結果	8科 15種
---------------	--------

**海水魚・汽水魚** 汽水：川の水と海の水が混じり合ったところ。川が海につながる河口辺り

**サツパ** ニシン科  
河口に生息し、体は平らでウロコがたくさんある魚です。一般に「ママカリ」と呼ばれ岡山県の郷土料理で有名です。

**ボラ** ボラ科  
汽水域・内湾域に多く、植物性の藻や有機物を食べています。ボラは成長するにつれ呼び名が変わる出世魚です。ボラの卵巣を塩漬けにしたものが「カラスミ」です。

**メナダ** ボラ科  
沿岸域の浅瀬や河川・汽水域に生息します。藻類・エビ・カニなどを食べます。眼や口が赤から橙色に見えるのも特徴です。

**カルガモ** カモ目カモ科  
全国の水辺で一年中見られます。親水公園でも見られることがあり、オアもメも同じ色です。

**キンクロハシロ** カモ目カモ科  
冬になると湖・沼・池・河川・内湾・港などで見られます。日中は休息していることが多いです。餌は水生昆虫、水生植物の葉などです。貝類・カニやエビ・水生昆虫類などのほか、水草も食べます。

**トリカゲ** カモ目カモ科  
海岸・内湾・湖・沼・池・河川などで見られます。日中は休息していることが多く、夕方エサをとるため水田や河川などに飛び立っていきます。

**ダイサギ** コウノトリ目サギ科  
河川・湖・沼・湿地・河口・干潟などで見られます。林では他のサギ類と混じってむねを作ることもあり、この水辺をゆっくりと歩きます。

**アサギ** コウノトリ目サギ科  
海岸・干潟・湖・沼・池・河川・水田湿地などで見られます。むねは高木の枝の上に皿形の巣をつくります。魚類・水生昆虫類・爬虫類など色々な種類を食べます。

**モシバ** ハト目ハト科  
平地から山地の林・畑・川原のほかに街にも生息します。昆虫や木の葉などを食べます。夕方から入る頃には大きなむねになります。

**ツグミ** スズメ目ツグミ科  
平地から山地の林・川原・樹木・植栽の多い公園などに生息します。上から、ミズアヒや水生昆虫の幼虫などを食べます。木の葉もよく食べます。

**スズキ** スズキ科  
海岸近くや河川に生息する大型の肉食魚です。エビ・ゴカイ・小魚などを食べ、成長するとともに名前がかわる出世魚です。

**イダテンギンボ** イソギンボ科  
全長10センチ程度。河口域のカキのからががたくさんあるような所に隠れています。体にたてじまがあります。

**マハゼ** ハゼ科  
全長20センチ。干潟や内湾域にみられる大型のハゼ。釣りの対象魚として人気があります。

**シモフリシマハゼ** ハゼ科  
全長8センチ程度。河口付近に生息し、泥の上にある石やカキのからなどに隠れています。頭の下に白点の特徴です。

**ニゴイ** コイ科  
全長45～60センチ程度。河川の中流から下流域に生息します。雑食性で、藻類のほか水生昆虫・小魚なども食べます。

**マルタ** コイ科  
全長40センチ程。マルタは川と海を行き来する魚で、春に産卵のため川を上ってきます。低層で底生動物などを食べます。

**水辺や干潟などで見られる鳥**  
干潟：潮の満ち引きによりあられる湿地

**荒川生き物クイズ 1**  
ボラやスズキは、出世魚と呼ばれているんだけど、出世魚ってなんだろう？  
①成長するにつれて呼び名がかわる魚  
②リーダー役の魚  
③働き者の魚

**荒川ロックゲート** (小松川こう門) ってなんだろう？  
知っている？  
水面の高さの違う荒川と旧中川を、水面を同じ高さにするので、船が行き来できるようにしています。

**荒川生き物図鑑** 2015年10月発行  
編集・発行 特定非営利活動法人えとかわエとかわ  
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1  
タワーホール船堀3階  
電話：03-5659-1651  
監修 江戸川区環境部

**ワスレ** スズメ目ワスレ科  
平地から山地の開けた所になわばりをもって生活します。昆虫類・カエル・ミズ・魚類などのほか小さい木の葉も食べます。

**河川敷などで見られる鳥**  
平地から山地の開けた所になわばりをもって生活します。昆虫類・カエル・ミズ・魚類などのほか小さい木の葉も食べます。

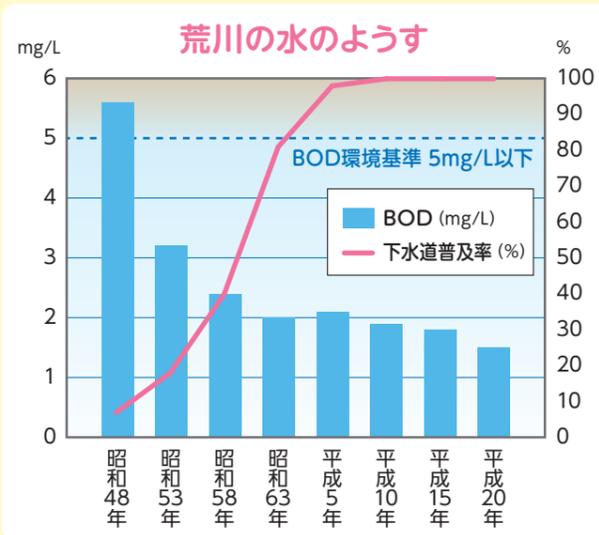
**鳥**  
荒川は、豊かな水環境によるエサ場やヨシ原などからなるすみかをもとめて、様々な野鳥が集まってくるんだ。また、水面・水際・干潟・ヨシ原・河川敷、それぞれ見られる野鳥が違ってくるよ。  
25年度 水辺環境調査結果 24科 44種 2,383羽



# 荒川健康診断



- 荒川の水は年々きれいになっているよ。様々な生き物にとって、とても住みやすい川なんだ。
- この自然を守るため、魚・底生動物・鳥・植物などの調査や水質の検査を行っているんだ。
- 荒川では、ゴミを拾う清掃活動も行っているよ。



## BOD (生物化学的酸素要求量) って何のこと?

- 川の汚れ具合を表す目安のことで、国が環境基準を定めているよ。
- 下水道の普及や水質の改善で、年々数値が下がっているのがわかるね。

# 植物

荒川では、四季をとおしてたくさんの植物を見ることができるよ。河川敷にはヨシ原が多くて、その中では、生き物が他の生き物と関わり合いながら生きる自然環境(生態系)ができていますよ。

25年度 水辺環境調査結果 66科 315種

## エノコログサ

茎の先に大きな花穂をつけます。関東ではネコジャラシとも呼ばれています。花は8～11月。



## イモカタバミ

南アメリカ原産。観賞用にも栽培されています。春から秋にかけて、葉より高い花茎を出し5弁の花をつけます。花は4～9月。

## ヘラオオバコ

ヨーロッパ原産で世界中に帰化している植物。夏に、高さ50センチ程度の茎の先に8センチほどの円柱形の花穂をつけます。花は6～7月。



## シロツメクサ

ヨーロッパ、北アフリカ原産の多年草。クローバーの名で良く知られています。葉は普通3枚からですが、まれに4枚のものがあり四つ葉のクローバーとして喜ばれています。花は5～10月。

## ヒルガオ

夏の日中に花を咲かせることから、朝顔に対し昼顔の名前で呼ばれています。花の直径は5センチ程度です。葉は煎じてお茶にするなど食用となります。花は7～8月。



## ニワゼキショウ

北アメリカ原産。花弁はうす紫色で、6弁の花をつけます。咲いた花は1日で枯れ、次々に花を咲かせます。花は5～6月。

## 荒川生き物クイズ 2

いつもみんながネコジャラシと呼んでいる植物はどれだろう?

- 1 オオオナモミ
- 2 ヘラオオバコ
- 3 エノコログサ



底生動物とは、川底に生息する貝やエビ、カニ、水生昆虫などのことを言うんだ。荒川には、海水と淡水が混じり合う汽水や海水、干潟があって多くの底生動物が生息しているよ。

25年度 水辺環境調査結果 31科 47種

## ヤマトシジミ

2センチ程度まで成長し、寿命は10年以上です。塩分を含む汽水域の砂や泥の中に生息しています。古くから肝臓にいいとされています。



## シロスジフジツボ

体長1～1.5センチで、殻口は五角形です。環境の変化に強く、長時間水に入っていなくても耐えられます。水中の植物プランクトンや有機物を捕食します。



## ヤマトオサガニ

甲羅は4センチ程度で、眼は非常に長い枝状の先についており、干潟では眼を立ち上げています。本州から沖縄まで内湾や河口干潟の泥の底に生息しています。

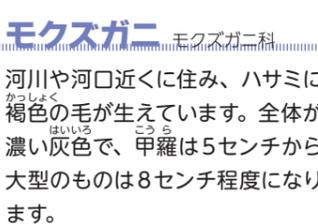
## クロベンケイガニ

夜行性で、日中は水中で静かにしていますが夜間は陸で活動することが多いです。足に黒くかたい毛が生えているのが目印です。



## モクスガニ

河川や河口近くに住み、ハサミに褐色の毛が生えています。全体が濃い灰色で、甲羅は5センチから大型のものは8センチ程度になります。



## タカノケサイゴニ

甲羅は3センチ程度で、ハサミの外側に毛が多く生えています。日本の海岸では普通に見られるカニで、石の下や護岸の隙間などに生息しています。



## キタフナムシ

3～4センチで雑食性ですが、海藻などを好みます。動きがとても早く、近づくとも岩の隙間や海の中に逃げ込んでしまいます。

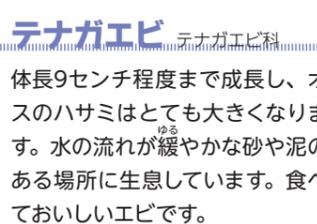
## シラタエビ

体長7センチ程度まで大きくなる、最も一般的な小エビの一種です。北海道から中国地方までの沿岸浅瀬・汽水域に生息しています。



## テナガエビ

体長9センチ程度まで成長し、オスのハサミはとても大きくなります。水の流れが緩やかな砂や泥のある場所に生息しています。食べておいしいエビです。



## アメリカザリガニ

ウシガエルのエサとしてアメリカから20匹つれてきたのが始まりです。雑食性で食欲旺盛です。世界中に広まり数を増やし、その影響が心配されています。



# 荒川の豆知識



## 荒川はどこから流れてくるの?

- 長さ 173Km (放水路22km)
- 荒川は埼玉県、山梨県、長野県に接する甲武信ヶ岳を源にして途中で隅田川と分かれ、東京湾にそそいでいるよ。

## 荒川の歴史を少し勉強するよ!

- あばれ川  
荒川はその名のとおりに、昔から大雨のたびに川から水があふれ、家や畑が水びたしになっていたんだ。
- 新しい川  
江戸時代、洪水から江戸のまちを守るため、利根川の支川だった荒川の流れを西に移したんだ。
- 荒川放水路の誕生  
大水害の被害を防ぐため、明治44年から昭和5年にかけて、人工河川の荒川放水路の工事を行ったんだ。その後、荒川は一度も水があふれることなく、東京の安全が守られているよ。



おわり

## 荒川生き物クイズ 3

アメリカザリガニは、文字通りアメリカから持ち込まれ、今では日本全国に多く生息しているよ。最初は、何匹持ち込まれたのかな?

- 1 20匹
- 2 100匹
- 3 500匹

